

2014年度第1回一橋大学政策フォーラム

「イノベーションは我が国の未来をどう切り拓くのか」

講師の紹介

挨拶

■山本一太（やまもと いちた） 内閣府特命担当大臣（科学技術政策）
中央大学法学部卒業／米国ジョージタウン大学大学院修了
1995年参議院議員通常選挙にて初当選（現在当選4回）
外務副大臣、外務政務次官、参議院外交防衛委員長、
参議院自民党政策審議会長、自民党外交部会長などを歴任
現在、内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策 科学技術政策 宇宙政策）、
情報通信技術（IT）政策担当、海洋政策・領土問題担当

基調講演・パネルディスカッション

■原山優子（はらやま ゆうこ） 総合科学技術・イノベーション会議議員
1996年 スイス・ジュネーブ大学大学院教育学研究科博士課程修了（教育学博士）、1997年ジュネーブ大学大学院経済学研究科博士課程修了（経済学博士）。
ジュネーブ大学経済学部助教授、スイス・ニューシャテル大学経済学部客員教授、（独）経済産業研究所研究員を経て、2002年より東北大学大学院工学研究科教授。2006年より2年間総合科学技術会議議員を務める。
科学技術イノベーション政策、産学連携、大学改革などの教育・研究に従事した。
2010年から2年間、経済協力開発機構（OECD）の科学技術産業局次長。
2013年3月に総合科学技術会議常勤議員に就任
現職： 総合科学技術・イノベーション会議常勤議員

基調講演・パネルディスカッション

■元橋一之（もとはし かずゆき） 東京大学大学院工学研究科教授
1986年東京大学工学系研究科修士課程を修了、通産省（経済産業省）入省。OECD 科学技術産業局エコノミストなどを経て、2002年から一橋大学イノベーションセンター助教授、2004年から東京大学先端科学技術研究センター助教授。2006年から東京大学工学系研究科教授に就任、現在に至る。経済産業研究所ファカルティフェロー、文部科学省科学技術・政策研究所客員総括研究官などを兼務。コーネル大学MBA、慶応大学博士（商学）。専門は、計量経済学、産業組織論、技術経営論。主な著書に『日はまた高く 産業競争力の再生』（日本経済新聞社）、『グローバル経営戦略』（東京大学出版会）、『日本のバイオイノベーション』（白桃書房）、『ITイノベーションの実証分析』（東洋経済新報社）などがある。

パネルディスカッション

■岡室 博之（おかむろ ひろゆき） 一橋大学大学院経済学研究科教授
1984年一橋大学経済学部卒業。1986年に一橋大学で経済学修士号、1992年にボン大学（ドイツ）でPh.D.（経済学）を取得。1993年一橋大学経済学部専任講師、1999年一橋大学大学院経済学研究科助教授、2011年から一橋大学大学院経済学研究科教授、文部科学省科学技術・学術政策研究所客員研究員。2012年度から2013年度まで、一橋大学教育研究評議員。主な研究分野・関心領域は、イノベーションとアントレプレナーシップ（起業活動）。最近取り組んでいるテーマは、新規開業企業による研究開発とイノベーション、産学官連携、知的クラスター、科学技術政策の定量的評価。日本中小企業学会副会長、企業家研究フォーラム理事、「経営史学」編集委員、日本学術振興会産業構造・中小企業第118委員会委員長、中小企業研究国際協議会日本委員会（JICSB）副委員長、アジア中小企業研究協議会（ACSB）副会長、Journal of Small Business Management編集委員。Journal of Economic Behavior and Organization, Journal

of Banking and Finance, Research Policy, Journal of Technology Transfer, Technovation, Small Business Economics, Journal of Small Business Management等の国際学術誌に論文多数。主著に「技術連携の経済分析」(同友館、2009年)。

パネルディスカッション

■岸輝雄(きし てるお) 東京大学名誉教授、TIA-nano 運営最高会議名誉顧問、SIP(戦略的イノベーション創造プログラム)革新的構造材料担当プログラムディレクター

新構造材料技術研究組合 理事長、内閣府 SIP プログラムディレクター、物質・材料研究機構 顧問。東京大学大学院工学系研究科博士課程修了(工学博士)、西ドイツゲッティンゲン大学、東京大学先端科学技術研究センター教授、同センター長を経て、工業技術院産業技術融合領域研究所所長、物質・材料研究機構理事長就任。日本学術会議副会長、タンペレ大学名誉博士(フィンランド)、カレル大学名誉博士(チェコ) (社)日本鉄鋼協会会長、日本 MRS 会長、日本工学会会長、日本材料強度学会会長などを歴任。専門分野:材料(金属、セラミックス、複合材料、スマート材料)、特に破壊・非破壊評価。著作「ミクロの傷を追う」、「材料概論」など他、本田記念賞、フランス国家功労勲章、バルクハウゼン賞、ASM 終世フェロー。

パネルディスカッション

■森下竜一(もりした りゅういち) 大阪大学大学院医学系研究科教授、アンジェス MG(株)ディレクター、内閣府規制改革会議委員、内閣官房健康・医療戦略室参与

1987年 大阪大学医学部 卒業、1991年 大阪大学医学部老年病講座大学院卒業(医学博士)、1991年 米国スタンフォード大学循環器科研究員、1994年 米国スタンフォード大学循環器科客員講師、1995年 学術振興会特別研究員、1998年 大学助教授大学院医学系研究科遺伝子治療学、2003年 大阪大学教授大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学。

2003年 知的財産戦略本部本部員(2007年任期満了:本部長 内閣総理大臣)、2013年 内閣府 規制改革会議委員(内閣)、2013年 内閣官房 健康・医療戦略室戦略参与(本部長 安倍晋三)、2013年 大阪府・市統合本部 医療戦略参与

資格:医学博士 第9695号、抗加齢医学専門医、老年病学会指導医、臨床内科認定医、大阪府内科医会臨床内科推薦医、日本脈管学会認定脈管専門医。受賞歴 アメリカ高血圧評議会 Harry Goldbratt 賞、日本医師会研究奨励賞、日本循環器佐藤賞、産官学連携推進功労者表彰産官学連携文部科学大臣賞 他多数。学会理事 日本高血圧学会、日本血管生物医学日本抗加齢医学会、日本遺伝子治療学会、日本知財学会、日本ベンチャー学会

Editor-in-Chief: Immunology, Endocrine and Metabolic Agents in Medicinal Chemistry (2011-), World Journal of Hypertension (2011-) 他。Editorial Board: Circulation (1999-), Hypertension (2006-), Gene Therapy (2008-), Arteriosclerosis, Thrombosis & Vascular Biology (2009-) 他 30以上

パネルディスカッション司会

■上野有子(うえの ゆうこ) 一橋大学経済研究所世代間問題研究機構准教授

1994年東京大学経済学部卒業。2000年ノースウェスタン大学大学院より M.S.(経済学)。2012年エセックス大学大学院より Ph.D.(経済学)。1994年旧経済企画庁入庁、2005年内閣府経済財政分析担当政策統括官付参事官補佐。2007年 OECD(科学技術局)へ出向。2011年内閣府経済社会総合研究所景気統計部部長補佐。2013年9月から一橋大学経済研究所准教授。